

# 防災アプリコンテスト

## 作品発表会

**参加者募集!!**

ご参加の方に非常食をお持ち帰りいただけます

東京都では、行政が保有する公共データを公表し、地域課題の解決や住民生活の利便性の向上を目指していくオープンデータの取組を進めております。その一環としてデータを活用した防災に役立つ作品を募集する「東京都オープンデータ防災アプリコンテスト」を実施しています。

作品発表会当日は作品をご覧いただけるほか、審査員によるパネルトークや応募作品への来場者審査など、作品応募者以外の方にもお楽しみいただけるプログラムを用意しておりますので、ぜひご参加ください。

日時

2017年 **3月25日(土)**  
12:00~16:00(予定) (開場11:30)

会場

そなエリア東京 レクチャールーム  
東京臨海広域防災公園内  
(東京都江東区有明3丁目8番35号)

### プログラム (予定)

- 作品応募者によるプレゼンテーション
- 審査員によるパネルトーク・会場内セッション
- 来場者による審査
- 審査員による審査
- 表彰・講評

### 審査員

神武直彦 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 准教授  
庄司昌彦 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター 准教授、  
オープンデータ伝道師\*  
村上文洋 三菱総合研究所 主席研究員、オープンデータ伝道師\*  
東京臨海広域防災公園管理センター長 他

\*オープンデータ伝道師... オープンデータの利活用を推進するための実績、経験等を備えた人材であるとして内閣官房情報通信技術(IT)総合戦略室から任命された8名(平成29年2月時点)

審査員による  
パネルトークも  
予定しています。  
会場内セッションでは  
審査員と直接お話  
いただけます!



神武直彦氏



庄司昌彦氏



村上文洋氏

### 作品の表彰

- **審査** ● 審査員の審査により優秀作品を選定します。
- **表彰** ● 最優秀賞に賞状、賞金10万円等を授与します。参加者による投票により、来場者賞も予定しています。

### 参加申し込み方法

東京都電子申請で先着順に事前申込を受け付けます(参加費無料・定員90名)。当日参加も可能ですが、事前申込を行っていただいた方を優先してご案内します。

PC用

<http://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo/navi/procInfo.do?govCode=13000&procCode=10004826>

スマートフォン用

<https://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo/uketsuke/sform.do?id=1487206281069>

フィーチャーフォン用

<https://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo/uketsuke/ifform.do?id=1487206281069>



▲スマートフォン用

▲フィーチャーフォン用

### 保育サービス

会場内に特設保育ルームを準備し、参加者の方が保護者である生後6カ月以上の未就学児をお預かりします。未就学児の安全面や衛生面に十分に留意いたします。東京都電子申請での申込時に必要内容を入力してください。

- <都で用意するもの> 玩具、絵本、映像関係、入眠時用品(バスタオル・毛布等)、保育用品(抱っこ紐等)
- <お持ちいただくもの> 飲料・軽食(食器含む)、おむつ・着替え(必要な方)、健康状態確認票

### アプリ作品募集中!

応募締切 **3月6日(月)**

詳しくはWEBをご覧ください

▶▶ <http://www.soumu.metro.tokyo.jp/13it/opendata2016boshuu.html>

(総務局情報通信企画部のホームページ)



### アクセス

- 東京臨海高速鉄道りんかい線 「国際展示場」駅より徒歩4分
- ゆりかもめ東京臨海新交通臨海線 「有明」駅より徒歩2分

※公園には一般駐車場はありません。公共交通機関または、周辺のコインパーキング等をご利用ください。

そなエリア東京 ホームページ <http://www.tokyorinkai-koen.jp/>



**リサイクル適性**  
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

石油系溶剤を含まないインキを使用しています。

お問い合わせ

東京都総務局情報通信企画部企画課(情報通信施策推進担当) Tel:03-5388-2402

主催:東京都 共催:国営・都立東京臨海広域防災公園

## 審査員プロフィール



**神武直彦** 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 准教授

慶應義塾大学大学院理工学研究科修了後、宇宙開発事業団入社。欧州宇宙機関研究員を経て、宇宙航空研究開発機構主任開発員。2009年度より慶應義塾大学准教授。地域から地球規模までの多様な課題を対象に、ファシリテーションとデータサイエンスを活用し、システム思考とデザイン思考に基づいた課題解決に取り組む。Multi-GNSS Asia 運営委員、高精度衛星測位サービス利用促進協議会アドバイザー、日本スポーツ振興センターマネージャー、アジア工科大学招聘准教授。博士(政策・メディア)。「位置情報ビッグデータ」「アイデアソンとハッカソンで未来を作る」(インプレスR&D社)など著書・論文多数。



**庄司昌彦** 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター 准教授、オープンデータ伝道師

国際大学 グローバル・コミュニケーション・センター(GLOCOM)准教授のほか、一般社団法人オープン・ナレッジ・FOUNDATION・ジャパン(OKJP)代表理事や一般社団法人インターネットユーザー協会(MIAU)理事を務める。平成28年3月30日、オープンデータ活用による社会課題解決に対する積極的な取組と実績が評価され、内閣官房情報通信技術(IT)総合戦略室より、「オープンデータ伝道師」として任命。



**村上文洋** 三菱総合研究所 主席研究員、オープンデータ伝道師

1960年愛知県生まれ。名古屋大学工学部建築学科卒業。一級建築士。地域設計研究所、エイ・エス・ティを経て、1988年三菱総合研究所入社。政府の電子行政オープンデータ戦略策定などに関わる。IT総合戦略本部 電子行政分科会構成員、データ流通環境整備検討会 オープンデータワーキング構成員。オープンデータ伝道師のひとり。専門は、電子行政、オープンデータ、ユニバーサルデザイン。

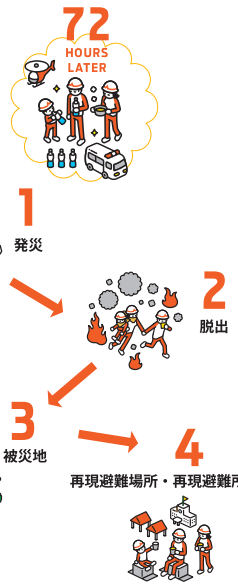
## その他の審査員

東京臨海広域防災公園管理センター長 他



# 東京臨海広域防災公園

The Tokyo Rinkai Disaster Prevention Park



## 1F 防災体験ゾーン



**地震発生後 72 時間の生存力をつける、体験学習ツアー**  
 タブレット端末を使って「防災クイズ」に挑戦、「AR 体験」で危険箇所を確認  
 音響・照明・映像により余震が繰り返されるジオラマの中を、タブレット端末を使ったクイズ  
 で注意事項を確認しながら避難場所へ移動します。街の映画館では首都直下地震の再現 CG 映  
 像を上映しています。

### ご利用案内

- 【東京臨海広域防災公園】**
  - 開園時間 午前 6 時～午後 8 時 (12/31～1/1 休園)
  - 入園料 無料
- 【そなエリア東京】**～防災体験学習施設～
  - 利用時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時 (入場は午後 4 時 30 分まで)
  - 休館日 月曜日 (月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館) ※年末年始及び臨時休館日があります
  - 入場料 無料

**【ご利用に関するお問合せ】**  
 東京臨海広域防災公園 管理センター  
 〒135-0063 東京都江東区有明 3 丁目 8 番 35 号  
 TEL: 03-3529-2180 FAX: 03-3529-2188  
 (運営管理: 西武池袋線・NHK アートパートナーズ)



東京臨海広域防災公園は、首都圏で大規模な地震災害等が発生したとき、国や地方公共団体等の緊急災害現地対策本部が設置され、公園全体が広域的な指令機能を受け持つ場所となります。  
 ※大規模災害が起きたときには上記のような機能となるため、避難場所としてはご利用できません。  
 平常時には、花と緑があふれる国営公園 (6.7ha) と都立公園 (6.5ha) が融合した広大なスペースで、軽い運動やピクニックを楽しむなど、休憩・休息の場として広くお客様に使って頂ける公園です。公園外周には緑陰となる樹木や花木が植えられており、海風に当たりながら、季節感を感じることもできる、心地よい空間です。広大な芝生広場や舗装された広場では、防災訓練や様々なイベントが実施され、防災を身近に感じながら楽しく学ぶことができます。